



# 平和・戦争について 考えてみませんか？



今年が敗戦・被爆75年です。  
8月15日を前に、日本各地にある戦跡をWebでめぐり、もう一度平和について、戦争について考えてみませんか？  
今回は戦跡や資料館の一部を紹介します。感染症が収束したら、現地を訪れるのもいいですね。

Battlefield trip on screen 画面で戦跡めぐり

## 長野県 まつしろぞうざんちかごう 松代象山地下壕

第2次世界大戦末期に大本營の移設と、日本本土決戦に向けて建設されました。建設の労働力に朝鮮人や短期動員された日本人がいました。多くの方が過酷な労働状況を強いられ亡くなっています。



出典：松代大本營の保存をすすめる会 平和資料館さぼうの家ホームページより

## 愛知県 ピースあいち

アジア・太平洋戦争はアジアで2000万人、日本で310万人の命が犠牲になりました。日本国民が決して忘れてはならない、いわば負の遺産です。「ピースあいち」は、あの戦争を忘れないように資料を集め、記憶をつなぎ、それらを展示している資料館です。再び戦争をしないように、平和のために行動するきっかけとなるように願って運営しています。



出典：戦争と平和の資料館ピースあいち ホームページより



ピースあいちでは8月29日まで「模擬爆弾パンプキン」を展示しています。広島・長崎への原子爆弾投下を成功させるための投下訓練に用いられた「模擬爆弾パンプキン」を精巧に再現しています。

全国には様々な戦跡があります。この夏にWebなどで多くの戦跡を巡ってみませんか？

戦跡 🔍

## 7月豪雨災害支援金にご協力ください

7月初旬に九州や岐阜・長野を襲った集中豪雨の影響で、川の氾濫や土砂崩れなど多くの被害が出ています。北医療生協では被災した自治体へ日本医療福祉生活協同組合連合会を通じて支援金を送りたいと思います。北病院・各診療所・事業所の窓口にて募金箱を設置します。ご協力をお願いします。